

Jabra GN

We help
people
get jobs.

Indeedは全世界のオフィスネットワークのいたるところに Jabra PanaCastを導入し、ハドルルームでのビデオ会議を強化

リモートコラボレーションを強化

8900人以上の従業員が最高のコミュニケーションツールを求めている中、Indeedはちょっとした会議室にまでリモートコラボレーションのツールを導入しました。しかし、他の企業が直面していたのと同様に、カメラの近くに座っている参加者が映らないという、標準的な会議用ビデオカメラのもつ制限に直面しました。

約700台のJabra PanaCast会議用 ビデオカメラを導入

Indeedはニューヨーク、カリフォルニア、テキサス、アイルランド、日本、オーストラリア、中国など世界中のオフィスに約700台のJabra PanaCastを導入し、会議用ビデオカメラとして全てのハドルルームに設置しました。

パノラマ対応 180°の視界

Jabra PanaCastは3台の13メガピクセルのカメラと、リアルタイムでビデオ動画を自動的に合成するビデオスティッチングソフトウェアを装備して、パノラミック4Kで会議室を完全に一望できるようになりました。

この180°の視界のおかげで全ての参加者が映し出され、会議に参加できます。

Jabraビジネス開発者マネージャーのFrank Coussensは次のように話します。「ある人が、Jabra PanaCastを既に使っていた業者とビデオ通話をした際に、超広角カメラで部屋の全てが映し出されているのを目の当たりにしました。その後すぐに彼らはJabraにコンタクトし、全社にPanaCastの導入を開始してくれました。」

プロジェクトの概要：

お客様: Indeed

世界で一番使われている転職サイト、世界中に21のオフィスを展開し、8900人以上の従業員を雇用

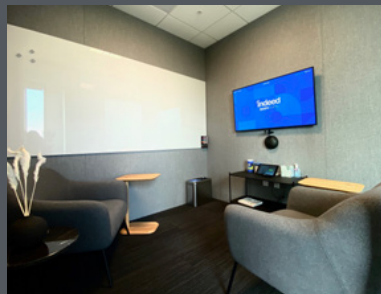
ソリューション: Jabra PanaCast 会議用ビデオカメラ

- 180°の視界
- インテリジェントズーム機能
- Zoomビデオ会議と統合

導入メリット

- 費用対効果の増加
- コミュニケーションの改善
- 導入と使い方が簡単





180°の視野を提供するJabra PanaCast
会議用ビデオカメラは、Indeedの全ての
ハドルルームに標準装備されています。

ハドルルームを最大活用

Indeedの平均的なハドルルームの大きさは10'x10'未満で、2つの壁に取り付けられたスクリーンを備えており、Zoomコラボレーションプラットフォームを使用してライブビデオとスクリーンを同時に共有できます。

「Indeedは、Jabra PanaCastを使用すればビデオの視界から誰も外れることが無くなるので、会議室のテーブルを壁際に配置することでハドルルームのスペースを最大限活用しています。」 Coussensはこう続けます。「ビデオの品質は素晴らしいです、歪みもありません。これは、サプライヤーやパートナーとの会議にもハドルルームを利用するため、非常に重要なことです。」

Zoomと統合で、手早くすぐに会議が始められる

Zoomプラットフォームを使用すれば、Jabra PanaCastはプラグアンドプレイで技術的な知識やセットアップなしですぐに会議が始めることができます。

Jabra PanaCastは、Skype、GoToMeeting、Zoom、Webex、Slack、Google Hangouts、join.meなどを含むあらゆる主要なコラボレーションソフトウェアと互換性があります。

こちらに関する詳細、また他顧客のケーススタディについては次のリンクからご確認頂くか、
jabra.com/business/customer-stories
または、Jabra担当営業までお問合せください。

協力企業



特長



全体が見える会議

パノラマ4k対応の3台の13メガピクセルのカメラとリアルタイムビデオ動画合成を使用して180°の視界を再現



瞬時にコラボレーション

プラグアンドプレイ接続ですぐに、簡単に、繋がります。



高性能ビデオテクノロジー

会議の参加者を個々に検知し、視界を最適化します